

目次

I. サイエンスメンター・ワークショップ その 2→	22~26 ページ
II. サイエンスメンター・プログラム④→	27 ページ

I. サイエンスメンター・ワークショップその 2

前号では、ワークショップの内容を紹介いたしました。今号では参加された皆さんの声をご紹介します。

サイエンスメンター・プログラムでは初めての企画で、当初はメンティ皆さんも何をするのか心配されていたそうです。

まずはメンティ皆さんに下記の質問について回答いただきました。

Q1. サイエンスメンター・ワークショップ全体の印象をお聞かせください。内容・スケジュール等、感じたことならどんなことでも結構です。

- ・“睡眠の時間が少し不足したことを除いては理想的な日程だったように思う。”
- ・“スケジュール的には忙しなさを感じた 2 日間でした。内容としては、充実しておりメンティの方々とも交流を持つことができとても良い機会でした。”
- ・“コミュニケーションが苦手なため、あまり他校の生徒と交流できませんでした。グループのシャッフルがあればより交流しやすいと思います。また、メンターの先生方の講演があると、後で交流もしやすいと思います。”
- ・“さまざまな為になるお話を伺えた上、メンティの方と親睦を深める事が出来てとても有意義だった。本当に楽しかった。今回は一泊二日でスケジュールがみっちり詰まっていたが、もし次回があるのならば、二泊三日のもう少しゆとりのあるスケジュールだといいな、と思った。”
- ・“二日間ともとても充実しており、とても楽しかったです。仲間との交流もでき、他のレベルの高さを感じました。一日目の懇親会は自分の将来にとってもいい影響を与えるお話をすることが出来ました。”

- ・“他のメンティとの交流を十二分にすることができ、とても充実していたと感じています。地学と生物などは、とても近い分野だと思うのですが、受験などではどちらかを選択することになるので、普段あまりお互いの話を聞けません。今回はそういった方々とお話する機会にもなったので、とてもよかったです。スケジュールについては、もう少し休憩したり部屋で準備したりする時間が欲しかったので、2泊3日でもよかったかなと感じています。”
- ・“色々な分野を研究している方がいて、自分が全然知らない事を学べて凄く勉強になりましたし、凄く楽しかったです!! 自分の高校では科学部で活動していると、頭のおかしい変な奴扱いされて、学校からも部費もおりませんし、カメや温泉の研究についても周りにアドバイスを頂ける方もいませんでした。なのでサイエンスメンターのワークショップでは逆に周りの人が皆何か研究している人と言う環境は凄く新鮮でした。”
- ・“今回が初のメンター・ワークショップということで、先輩に聞いても情報が得られないという状況だったため、とても不安でしたが科学オタクのメンティの皆さんと沢山研究や科学について熱く語り合うことが出来て、充実した2日間を過ごせました。食事中や移動中に科学協会の事業委員の先生やメンターの先生、事務局の方とお話し出来たことも良かったと思います。”
- ・“とても有意義で刺激的なワークショップでした。初め日程表を見たとき、夜10時過ぎまで日程が埋まっていたので少し驚きましたが、その分とても充実した時間を過ごすことができ大満足です。特にOB・OGの方とのグループワークと、オリィさんによる講演が印象に残っています。
実は最近実験がうまくいってなくて、なんとなく研究に対するモチベーションが下がってしまっていたけれど、オリエンテーションを通して他の生徒さんにとっても刺激されて、私も負けずにがんばろうと根気が湧いてきました。”
- ・“全国の優秀な学生が集まっていて、その教養の深さに圧倒されてしまいました。
できれば全研究テーマの中間発表を聞きたかったです。”

- ・“私にとっても、協会にとっても初めての試みであったとのこと
で、どういう内容になるのか事前段階ではあまり想像がつか
なかったが、実際に参加してみると研究発表もちろん関係する
が、メンティとの交流に重きが置かれていてすごく楽しめた。
内容に関しても、交流を行いつつしっかりと研究に対する意識
を改めて引き締めることができ、非常に有意義なものだったと
思う。”
- ・“全体としてはとても面白かったと思っております。
講演やワークの内容も刺激的で大変興味深かったものばかりで
した。ただ、スケジュールにゆとりがなかったのがつらいポイ
ントでした。もう少し余裕及び自由時間が確保されていたほう
が、仲を深めるという会の趣旨に見合っていると思います。”
- ・“同年代の人たちだけでなく様々な方々と話ができ、とても有意
義だった。”
- ・“充実した2日間でした。
ほかのメンティとも知り合えて共有とかができたのはとても良
かったです。
スケジュールは結構詰め込んだ感じがしました。
2日ではなく3日とかだったらもっと余裕があったかなと思
いました。”
- ・“思っていたよりも堅い会ではなく、とても楽しかったです。
他のメンターの方と交流できて良かったと思います。”
- ・“内容は素晴らしかったです。
スケジュールに関しては3日かけても良かったような濃さの気
がします。
グループワークの時間ももっと多くとったり、また違うことで
グループを作る（4人グループを合計2回作る）と、全員が顔
なじみになるくらい交流できると思います。
印象としては1回目とは思えないくらい楽しいワークショップ
でした。”

今回、メンター担当者としてうれしかったことの一つは声を掛けたらメンティOB・OGが協力するために集まってくれたことです。OB・OGにも同様に意見を聞きました。

Q1. サイエンスメンター・ワークショップ全体の印象をお聞かせください。内容・スケジュール等、感じたことならどんなことでも結構です

・“メンティ同士、またOB・OG同士の交流ができ、有意義なワークショップだと感じました。メンティにとっては、8月の研究発表会に向け、他のメンティの発表の仕方や、どのような研究を行い、進捗状況はどうかのかわかり、安心できたのだと思います。一方、OB・OGにとっても、メンティとの交流やアドバイスができたり、OB・OGのグループを作ることができたりしたので、メンティをはじめ、サイエンスメンター事業を陰ながらサポートできる体制を確立させたことは良かったと思いました。”

・“メンティが思ったより積極的に参加していたように思う。人それぞれ違いはあるが、交流も活発で、LINEグループなどもできていた。

自分自身も、歳が近いとはいえ、今まさに研究を進めている高校生と話せて楽しかった。

また、久しぶりのOBや、事業委員の先生ともお話できて、良い機会だった。”



ワークショップ 3月 29日 昼食風景

・“グループワークも発表会も、研究発表会のようなピリピリした緊張感はなく、落ち着いた様子で進行できていたかなと思います。ただ、企画の意図が十分に伝えられなかったのか、もしくは単純に初めての体験だったからか、戸惑いを見せるメンティやメンターの先生方も見られたように思いました。

・“まず、今回の企画を実施して非常に良かったと感じている。メンティたちが想像以上に仲良くなってつながりができており、お互いにいい刺激になったと思う。OB・OGもお手伝いする傍ら、久々に再会することができて楽しませていただいた。高校から大学への環境の変化は大きいので、お互いに話のネタが尽きず、これからもOB・OG会としてつながっていける気がした。そしてその経験を現役の子たちに話すことができる点でも現役とOB・OGが一堂に会すイベントは大変意義があると思う。

一方、2日間（午後スタート午前終了なので実質1.5日?）のスケジュールとしては若干詰め込みすぎている感じはあった。また、せっかく集まっていたメンターの先生方から何かを教えていただく機会が不足していたように思う（運営の会議もあり、そんな余裕はなかったかもしれないが…）。三浦先生が懇親会の時に物理教材の動画を見せてくださったが、ああいった感じで「懇親会の時にちょっと」でもいいのでメンターからメンティへのtips的な企画があってもいいかもしれない。”



ワークショップ 3月 29日グループ代表による発表風景

Ⅱ. サイエンスメンター・プログラム④

次はサイエンスメンターの知ってほしいことシリーズをお届けします。

今号では事業委員会についてご紹介します。

サイエンスメンター・プログラムには、各専門分野の教授7人の先生で構成されている事業委員会があります。このプログラムをどのように運営していくか、委員会で先生方に意見を伺ったり、提案した内容について検討してもらったりして、決定していきます。

また、応募についてもこの委員会で選考を行い、メンターを探すのも事業委員の先生です。

2017年度のメンティたちは面接でお目にかかっていると思いますが、それまではメンティ皆さんに会うのは研究発表会の時だけでした。

実は先のワークショップが初めての企画だったので、実際に委員の先生方にも参加していただきました。

事業委員の先生方はご自身の業務でお忙しい中、より良いプログラムになるよう、いつもご協力いただいています。

ということでこのプログラムにも実はたくさんのご協力者がいて、メンターをはじめ、皆さんの研究をサポートしています。



受賞のご案内

本プログラムの事業委員の岩手大学教育学部教授 名越利幸先生が「天気に潜む科学に気づき学び防災につなぐ気象教育の理解増進」の業績で科学技術分野理解増進部門の文部科学大臣表彰を受賞されました！

おめでとうございます。

～事務局 加瀬より～

現在、次年度のメンティを募集中です。毎年この時期にはどんな方が応募されるのかハラハラしています。メンティ・先生・メンターのどなたでも、ニュースやニュースレターに関して、ご希望があれば遠慮なく事務局にご連絡下さい。また、こんな情報を載せたい・知りたいという要望も大歓迎です。

発行元： 公益財団法人 日本科学協会 企画室

サイエンスメンターニュース 第4巻 第4号 (通巻40号)

発行日：2018年5月18日

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル5F TEL:03-6229-5360 FAX:03-6229-5369

URL: <http://www.jss.or.jp/ikusei/mentor/>

E-mail: kikaku@jss.or.jp